



過去の誌面

畑
隊員

■ 4月の活動報告&5月の予定



お米の種まき、糺まき。

稲の種まきを見学できる機会がありました。数粒ずつポットに埋めるのかと思っていたら、均等にばら撒ける、こんな便利な機械があるんですね！その名も、ばらまき機！！
☺️写真で丸く囲ったハンドルをくるくる回すと、土を入れた箱が動き、均等にお米粒が落ちてきます。私はこの箱を途切れないように次々と乗せていく係を体験しました。土なのでまあまあ重い。お米粒が並んだら、同じ要領で土を被せます。小一時間で出張所へ戻りました。数日後にはもう芽が出てきたとの連絡がありました。新緑かわいい
♡この季節がいちばん好きです♪

今年もやります！やりましょう！

昨年度の夏に開催した「奈良さとやまSummerCampaign2024」。今年も開催が決定しました。収穫体験や手仕事体験などを通して、東部地域の良さを地域外の人にも知っていただく！ファンを増やそう！というイベントです。昨年は夏休み期間中に約1000人にご来場いただきました。多くの来場者が、涼しさに喜び、風景に癒され、また来たいと仰ってくださいました。東部地域の何気ない日常が、市街地の方にとっては特別な出来事だったりするのです。このイベントは、開催者側が地元の良さに気づける機会でもあります。夏休み期間中に1日でも体験を提供、または、お手伝いしてくださる方を募集しています。私達や地域の方たちと一緒に、参加者をおもてなししませんか★

東部出張所の窓口やメール（toububr@city.nara.lg.jp）にて、お問合せお待ちしております。



昨年のパンフレットです

5月の活動予定 (4/18現在)

- ・地域のイベントへの参加、取材
- ・SNS配信
- ・さとやま体験事業の推進
(夏のキャンペーン企画・運営)

森川
隊員

■ 息子たちと一緒に舞楽法要

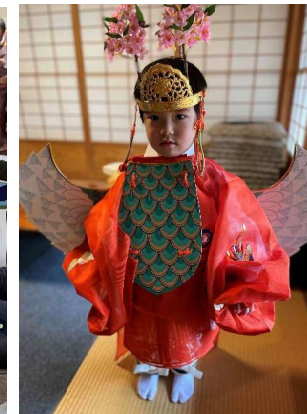
朝晩は冷えるものの、日中は春の暖かな陽気に包まれる日が多くなりました。

東部地域に住み始めて2か月一。日々、地域の素晴らしい方々にお会いし、幸せな時間を過ごさせていただいています。

私生活では、3月30日、大柳生・阪原町にある南明寺で息子たちと舞楽法要に参加し、「蘭陵王」を拝観しました。米田弘雅住職のご厚意で息子たちは「胡蝶」と「迦陵頻伽（かりょうびんが）」の装束をつけ、簡単なお手伝いをさせて頂きました。豪華絢爛な蘭陵王に圧倒され、笙や箏の音色に時間や場所の感覚がなくなった、心地良いひと時でした。



長男 胡蝶



次男 迦陵頻伽



岩手県の保育園で絵本の読み聞かせ

■ 地域での活動で大切にしている想い

さて、協力隊の活動をするにあたって、一つ大切にしていることがあります。それは「自分がわくわくできるかどうか」です。以前協力隊で住んでいた岩手県花巻市で地域の方がかけてくださった言葉です。「自分のわくわくできるもの、心に響くものに全力を尽くさない。それは必ず周りにも伝わります」

岩手県では、留学の経験を活かし、保育園で英語の歌を歌ったり、絵本の読み聞かせを行ったりしました。東部地域のこども園でも、子供たちが英語に触れる機会を作りたいと思っています。実施に向けて準備をすすめております。

話は変わって、4月5、6日に開催された柳生さくら祭りで協力隊の畑隊員と一緒にハンドマッサージ講座を開きました。素人のマッサージながら、受けてくださった皆様は、「とても気持ちよかった」と言葉をかけてくださいました。私はこの経験から、「多くの人が、心身の触れ合いや安心感を求めているのではないか」と感じました。地域おこし協力隊の活動の一つとして、引き続き地域の皆様にハンドマッサージができれば幸いです。

5月の活動予定 (4/18現在)

- ・地域へのごあいさつまわり
- ・地域のイベントへの参加、取材
- ・SNS配信
- ・地域の集まる場作りの企画検討・準備